**理由書（落札候補者用）**

令和　　　年　　　月　　　日

大阪市契約担当者　様

|  |  |
| --- | --- |
| 主たる営業所(または支店等)の所在地 |  |
| 商号または名称 |  |
| 代表者(または受任者)役職・氏名 | 使用印 |

　入札参加した次の案件において落札候補者となり資格審査資料を提出しなければいけないところですが、契約を履行できないやむを得ない事情が生じましたので本書を提出します。なお、記載事項は事実と相違ないことを誓約します。また、事実と相違することが判明した時は、どのような措置を受けても異議はありません。

１　　落札候補者となった案件

|  |  |
| --- | --- |
| 案件名称 |  |

２　　契約を履行できなくなったやむを得ない理由（該当する項目の□に、チェックをつけ必要事項を記載してください。）

（1）　 次の理由により技術者を配置できなくなった。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 大阪市に入札書を提出した後に、大阪市又は大阪市以外の官公庁の入札において落札者または、落札候補者となったため※１ | 発注機関名 |  |
| 案件名称 |  |
| 開札日 | 　　　　　　　　　令和　　　　　　年　　　　　月　　　　　日 |
| □ | 大阪市に入札書を提出した後に、技術者が【死亡 ・ 傷病 ・ 退職 ・ その他これらに準ずる理由※２】により配置できなくなったため。 | 事実発生日 | 令和　　　　　　年　　　　　月　　　　　日 |

※１　落札候補者となった案件の開札日より1か月以内に他の案件（本案件と同じコンサル種目に限る）において落札候補者となった場合、本理由書による契約を履行できなくなったやむを得ない理由（技術者の配置ができなかった理由）が解消されたことが証明できる書類の提出を求めることがあります。

※２　別途理由書を提出してください。

（2） 次の理由により営業活動を継続できなくなった。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| □ | 大阪市に入札書を提出した後に、代表者の【　死亡　・　所在不明　】により営業活動を継続できなくなったため | 事実発生日 | 令和　　　　　　年　　　　　月　　　　　日 |
| □ | 大阪市入札書を提出した後に、民事再生手続きまたは会社更生手続きの開始の申立てを行ったため | 事実発生日 | 令和　　　　　　年　　　　　月　　　　　日 |
| □ | 大阪市に入札書を提出した後に、経営不振により廃業することとなったため |

３　　落札候補者となった案件の入札に参加した他の者との関係等

　　　　当社は、他の入札参加者と入札価格または入札意志若しくは本書の提出についていかなる相談も行っていません。

【注意事項】

1. 契約を履行できなくなった理由等に応じ、事実確認のための書類の添付を求めることがあります。
2. 本書の提出先は、当該案件の入札担当となります。

（3） 本書の提出が無いときまたは虚偽の記載が判明したときは、大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく措置の対象となります。